

# コロナで入会「みんなに民商知らせていきます」

## 結婚相談所 丹下孝子さん



「体が続く限り縁結びの仕事を」と話す丹下さん。右は「マル適マーク」の認証書。

コロナ禍の下、仲間との新たな出会いが広がっています。

6月16日、富雄元町で結婚相談所を営む丹下孝子さんは持続化給付金などの相談を通じ、民商に入会。こんな素晴らしい会があることを初めて知った。これからは周りのみんなに民商を知らせていきます」と話しています。

# 奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会  
奈良市大森西町13-16  
電話0742-33-7266  
FAX 0742-34-5826  
HP naramsyo.jp

### 記帳会

【日時】  
10月21日(水)  
13:30  
【持ち物】  
領収書・帳簿  
筆記用具・電卓



### 絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。

### 自宅創業以来業35年

#### たくさんのご成婚のお手伝い

丹下さんが自宅で開業したのは1985年。初めのうちは昔ながらの仲人業としての営業でした。5年後、これからの情報化社会では通用しないと考え、全国仲人連合会に加盟。以来30年、たくさんのご成婚のお手伝いをしてきました。

### 安心と信頼の証

#### マル適マークの認証

丹下さんの結婚相談所は「マル適マーク」の認証発行を受けています。「マル適マーク」は、経済産業省が作成した結婚相手紹介サービス業に関するガイドラインに基づいた基準を満たした事業所に認証発行される安心と信頼の証です。

### 新型コロナ感染拡大で

#### どうにもならない状況に

丹下さんは4年前に大病を患い、今年の1月には、お店を畳もうか」と考えていました。その後、新型コロナウィルスの影響をともに受け、一人ではどうすることもできない状況になってしまいました。

### 南支部長の勧めで民商へ

#### 親切的な対応に「拾う神あり」

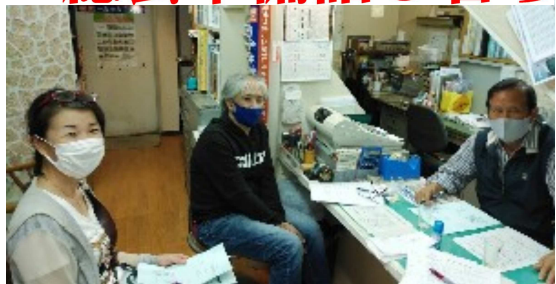
その時、声をかけてくれたのが、富雄支部の南増義支部長。家具販売Ⅱでした。6月上旬、南支部長に促され奈良民商を訪問。何もわからない私に親切に対応してくれた。「拾う神あり」を実感した気分でした」と丹下さんは振り返ります。

### 休業協力金、給付金など

#### 民商の支援受け申請

丹下さんは、民商の支援を受け、感染症拡大防止協力金、持続化給付金などを申請。9月には南支部長の勧めで、奈良市感染防止宣言ステッカーも取得し、

## 富雄支部が役員会 総会準備話し合う



感染防止対策についても話し合いました。

富雄支部は9月18日、家具の久丹吉で役員会を開催し、南支部長、森勝裕さん、和菓子Ⅱ、佐藤美奈さん、美術品販売Ⅱが参加しました。

役員は、茶菓子に森さんのフルーツ大福を用意しよう、永山善啓さん、弁当Ⅱにお惣菜の詰め合わせをお願いしようなど、25日開催予定の支部総会の準備について話し合いました。

コロナ禍で不安なときだからこそ、人は「しっかりとした人との結婚を」と考えるのでは」と語る丹下さん。結婚は、相手に求めるだけでなく、自分を知ることからがスタート。これから謙虚に、体が続く限り、縁むすびの仕事を続けていきたい」と話しています。

### コロナ禍で増すニーズ 体が続く限り縁結びの仕事を

次は家賃支援給付金の申請も行う予定です。

丹下さんのお店の下見をして、ステッカーのあるお店なので安心だ」と訪れる人もあり、入会する人も増えてきています。



# 仲間のがんばっている姿に励まされた



はじめに全婦協第33回定期総会決議（案）の読み合わせをする世話人たち

## 婦人部 世話人会に8人が参加 活動の再開を確認

9月17日、婦人部は5ヶ月ぶりに世話人会を開催し、川崎佳世部長（美容Ⅱ 済美南支部）ら8人が参加。顔を合わせる事が大切。困っているのは自分だけじゃないことがよくわかった。仲間のがんばっている姿に励まされた。が実感され、コロナ感染拡大防止のために休止していた活動を再開することを確認しました。

世話人会では、次のような近況が出されました。

病院や介護施設の訪問カットが入れなくなり、目の前が真っ暗に。持続化給付金や国民健康保険料の減免、借入などで商売を継続中。車椅子のままで出入りできるように、店舗の改装を検討中。県・市の協力を申請した。週に2回、障害者施設へ働きに行っている。大腸ポリープを2つ切除し、次はリハビリに通う予定。運動不足解消のため通っていたジムがコロナで閉店に。感染防止のため周囲にマスク着用をよびかけている。免疫力が落ちたので、スーパーの出入りに消毒を欠かさない。観光客や修学旅行がキャンセルになり売上が激減。家賃支援給付金を自力で申請するも、意味不明のエラーメールが届いた。持続化・家賃支援給付金、国保・介護保険の減免など活用して商売を継続。人恋しくて参加した。



婦人部は今後、全婦協総会に向けた仲間増やしや楽しい活動にとりくむ予定です。



「来年はコロナが収束し乾杯できるといいね」の声も。

## 大安寺支部が総会を開催

9月16日、大安寺支部は支部総会を奈良民商5階で開催し、浜中達也支部長（製菓Ⅱ、中村誠子さん）電気工事Ⅱら8人が参加しました。

浜中支部長は「コロナ禍で困っている人がたくさんいます。民商へ行ってみては」の声掛けをよろしく願います」とあいさつし、来賓の日本共産党・井上まさひろ市議は、コロナによる国民健康保険料の減免など、中小業者応援の市政のためがんばります」と話しました。活動方針、決算・予算、役員などは提案通り承認されました。

## 婦人科検診を受けましょう

早期発見・早期治療があなたの命を救います。  
婦人部・共済会は婦人科検診に補助金を支給します。

子宮がん（頸部）

（吉田病院のみ）  
3,050円

乳がん

（おかたに病院はマンモのみ）



乳腺エコー・触診 4,300円  
マンモグラフィー・乳腺エコー・触診 8,800円  
マンモグラフィー・触診 5,300円

補助金

婦人部員 2,000円  
共済会員 3,000円（上記の費用に支給します。）

病院

吉田病院 TEL0742-45-4601

- 民商の受付は10/1～12/25です。
- 事前に予約をおとり下さい。
- 詳しいことは事務局にお尋ね下さい。